

【読売ジャイアンツ史上最強助っ人 ウォーレン・クロマティ】

7月4日 衝撃の“ユーチューバー” デビュー!!

電話応対、出世祈願、突撃訪問など、体当たり企画連発!!



エーアンドイーネットワークスジャパン合同会社（東京都港区、ゼネラルマネージャー：ジョン・フラナガン）は、世界最大の歴史エンターテイメントブランド「ヒストリー™」の特派員であるウォーレン・クロマティが、日本文化を紹介する動画シリーズをYouTubeで配信することを発表した。「Cro 'N Tokyo (クロマティ イン トウキョウ)」のタイトルで制作される短編動画シリーズで、厳選されたエピソードが、「ヒストリー」の公式 YouTube チャンネル内で展開される。

クロマティは、80年代に読売巨人軍で活躍し、現在でも「最強の助っ人」と言われる元プロ野球選手。この4月からエーアンドイーネットワークスジャパン合同会社に所属し、仕事を始めた。今回配信が開始される「Cro 'N Tokyo (クロマティ イン トウキョウ)」は、「ヒストリー」ブランドのコンセプトを踏襲し、クロマティが東京を拠点に、人々との触れ合いながら、日本の文化や伝統を実際に体験し、紹介していく動画。歴史ある場所や観光地だけでなく、日本食や今流行しているPOPカルチャーまで幅広いテーマに焦点を当てる。クロマティが「ヒストリー™」のスタッフと共に企画を練り、自らレポートする。カメラや編集にも挑戦するなど、精力的に取り組んでいる。

7月4日(水)に公開する動画は、「クロマティ、日本で社員研修?!

」(以下、社員研修)「クロマティ、愛宕神社に行く!」(以下、愛宕神社)の2本で、その後も、「クロマティ、理髪店に行く!(仮)」「クロマティ、築地場外に行く!(仮)」「クロマティ、居酒屋に行く!(仮)」などの配信が決定している。さらに、今後は、日本の夏に焦点を当てた“夏祭り編”や“花火大会”も予定されている。

動画は、クロマティのおちゃめなキャラクターが全開!「社員研修」では、新入社員らしく、先輩女子社員から電話応対研修を受けるが、保留の方法がわからず“コールバック”と叫び受話器をガチャ!。「愛宕神社」では、覚えての神社の歴史を披露した後、“出世の石段”と呼ばれる神社に上がる急な階段を駆け上る。「運動しているから、問題ない!」と自信満々に登っていくが、階段上でのレポートは、“はあはあ”と荒い息づかい。撮影では数回階段を登り降りしたとのことで、60歳を過ぎて、まさに、体を張った取材だ。動画の中で、街で出会ったファンと一緒に“クロウ、イーン、トーキョウ!”と唱和する姿は、ジャイアンツで活躍し、球場を“バンザイ!”で沸かせたと時と変わらない。

クロマティは、2、3年で帰国する外国人選手が多かった中、7年間もの間、日本で生活をした。子供達も日本の学校に通うなど、家族とともに暮らした東京に強い愛着を持っている。いまだに、自分を覚えていてくれる日本人々への感謝をしたいという気持ちがきっかけとなり、動画を制作し配信していくことになった。全て、約5程度の短編動画のため、PCや携帯で気楽に楽しめる、大人が見られるYouTube動画だ。第二の人生に日本を選んだクロマティのYouTubeでの活躍にぜひご注目してほしい。



公式 Twitter <https://twitter.com/HISTORYjp>

公式 YouTube <https://youtube.com/HISTORYjp>

公式ウェブサイト <https://jp.history.com/>